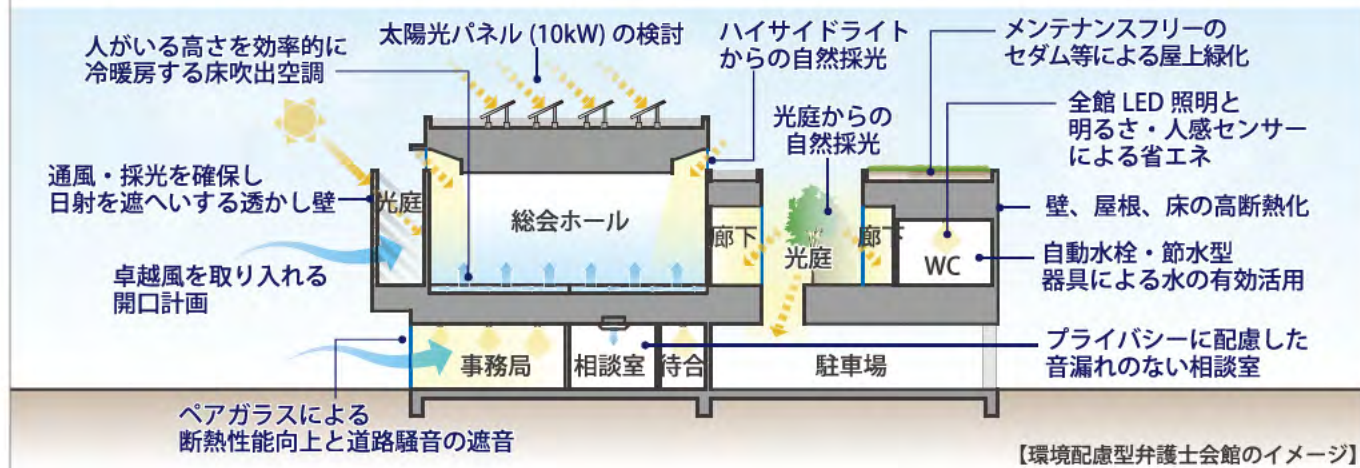


津のまちに“つみかさねる”市民との信頼関係

- 1 まちに開いた新たな街角のランドマークを創出します。
- 2 市民に寄り添う、親しみやすい弁護士会館をつくります。
- 3 時と共に味が出るレンガ積みの建築は市民との信頼の証となります。

目新しさや完成時の美しさだけを求めるのではなく、時と共に味がでる、落ち着きを兼ね備えた建築こそ、新しい弁護士会の拠点としてふさわしいと考えます。まちに寄り添い、市民に開かれた新たな弁護士会館が、時を重ね、市民との信頼関係をつみ重ねた「証」となるような施設を目指します。歴史を積み重ねたその「証」は文化的資産として、三重の後世の人々に引き継がれていきます。



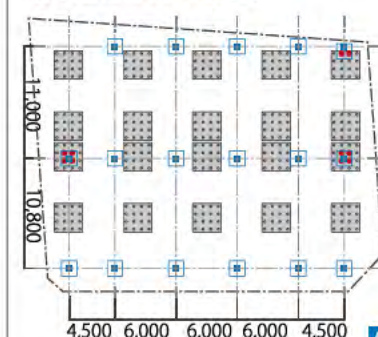
- ・上部はタイル張り・レンガ積みとし、適度な重厚感を演出しつつ、下部はガラス張りとし、入りやすい雰囲気をつくります
- ・レンガ透かし積み部分からは、心地よい採光・通風がえられます



コンパクトで使いやすい施設計画



既存建物の杭への対応



・残置杭の撤去は、地盤を荒らさないよう最小限にとどめます。
・撤去部近くに新設する杭は、残置杭より支持地盤を深く設定し、確実に耐力を確保します。

■ 計画の柱・フーチング(想定)
● 撤去予定の杭

6【杭基礎計画イメージ】

